

平成26年度

京北第三小学校の教育 学校教育目標

目指す学校像

一人一人が輝き 共感できる学校に



目指す子ども像

～向上心と 豊かな心を持ち
学んだことをいかし 行動する児童の育成～

3つの力

- ・学力 —— 自ら学び、じっくり考える子
- ・創造力 —— 学んだことを実践にいかせる子
- ・体力 —— 目標に向かってやり抜ける子

3つの心

- ・すなおな心 —— 物事に正面から向き合い感動できる
- ・やさしい心 —— 友だちを大切にできる
- ・たくましい心 —— 目標に向かい挑戦する

一人一人が輝くために手立て

- ・個に応じた指導計画で学習を進めます。
- ・授業の中で一人ひとりが活躍できるよう工夫します。
- ・日常の様子から、一人ひとりの困りを把握し、支援できるように努めます。
- ・学校だより、学級だより、ホームページ等で様子を知らせることにより、地域やご家庭との連携を図ります。
- 紙媒体での発信も同時に行います。

3つの力を育てます

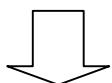
- 学力・・・学習のめあてを明確に示します。
児童の思考に沿った授業の展開に努めます。
全員が発表できるよう工夫します。
- 創造力・・・学習した内容がいかせるよう、学校行事等の設定を工夫します。
- 体力・・・朝マラソンや縄跳び、放課後の時間を活用した体力作りを工夫します。

3つの心を育てます

- すなおな心 ・・・・・道徳の授業をはじめ、教育活動全般を通し、物事に真摯に向き合う心を育てられるよう取組みます。
- やさしい心 ・・・・・縦割り活動等の取組も学習の場であり、実践の場となるように取組みます。
- たくましい心 ・・・・・子どもたち一人一人に具体的な目標を持たせ、その達成度を見守り、支援していきます。

◎めざす学校

- ・自分の子どもを通わせたい学校
- ・自分が勤めたい学校
- ・素晴らしい学校だと自慢できる学校



} 学力保障・・人権を守る
生き生きとしている・・自己肯定
規範意識がしっかりととしている

そのために 共感・共汗・・・・・子どもの目線に立ち

目指す教職員像

○教育公務員としてのプロ意識を持ち、熱意・意欲に溢れ、児童と共感できる教職員

※教師像

- (1)子どもに教育的愛情を持ちより良い関係を築く教師(子と教師)
- (2)保護者と連携・協力し、信頼関係を築く教師(保護者と教師)
- (3)常に課題意識を持ち実践力のある教師
- (4)研修に努め、高い専門性、情報の共有化・協働体制を図る教師
- (5)文化や自然など地域と積極的に関わり、広い社会性と豊かな人間味溢れる教師

今年度の重点目標

◎学びの集団作り（学習の構え作り）
規範意識を育てる。（自主自立・自律）

◎少人数小規模のメリットをしっかりいかす。一人一人を大切に、やりきらせる、目に見える成果を示す。
教師主導型でなく、意図的な仕掛け、工夫により児童の興味関心意欲を引き出せる授業展開・学習活動を創り出す。

ご家庭と連携して

◎基本的生活習慣の確立

- ・テレビ・ゲームの時間についての約束
- ・家庭学習の時間の設定（目安は学年かける15分）